|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **亀戸景観重点地区の景観形成計画書〔亀戸3丁目周辺区域〕** | | |
| 建築物等の名称 | |  |
| エリア | | □亀戸天神社・普門院・光明寺周辺エリア □路地空間エリア  □亀戸香取神社・香取大門通り会周辺エリア  □亀戸天神通り商店街エリア  ※該当するエリアを☑してください。 |
| １　周辺の状況 | | |
|  | | |
| ２　区域全体の共通基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| 歴史・文化的資源 | | 【歴史・文化的資源の周辺は、それらと調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、歴史・文化的資源や周辺のまちなみとの調和に配慮する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、建築物全体のバランスだけでなく、周辺建築物の形態やまちなみとの調和を図る。】  記入欄： |
| 【集合住宅のバルコニーやベランダについては、道路から洗濯物が見えにくい構造・意匠とするとともに、エアコンの室外機等が目立たないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【外壁は、長大で単調な壁面を避けるなど、圧迫感の軽減を図る。】  記入欄： |
| 【建築物に附帯する構造物や設備などは、建築物本体との調和を図るとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 建築物等 | 形態・意匠・色彩 | 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【建築物に附属する駐車場、ゴミ置場、受水槽などの施設は、周囲からの見え方を考慮し、配置や形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、歴史・文化的資源や周辺のまちなみおよび建築物本体との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【寺社境内など、歴史・文化的資源周辺のみどりは、美しく見えるよう工夫する。】  記入欄： |
| 【玄関先や通り沿いなどは、植栽を配置するなど、区域全体で四季を感じられるよう工夫する。】  記入欄： |
| 【植栽は、地域に根差したものを積極的に活用するよう努める（ウメ、アジサイ、ハギなど）。】  記入欄： |
| 眺め | | 【歴史・文化的資源の眺めを妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【寺社境内や路地などからの東京スカイツリーの眺めを妨げないよう工夫する（歴史・文化的資源と現代のランドマークが融和した風景の保全）。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■亀戸天神社・普門院・光明寺周辺エリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【亀戸天神社、普門院、光明寺などの歴史・文化的資源と調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、亀戸天神社、普門院、光明寺などの歴史・文化的資源に対して圧迫感を与えないよう、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、歴史・文化的資源と調和するよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築設備は、通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、周辺のまちなみや建築物本体と調和するよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【社寺林などとの連続性を意識し、植栽の彩りや配置を工夫する。】  記入欄： |
| 【植栽は、地域に根差したものを積極的に活用するよう努める。】  記入欄： |
| 眺め | | 【亀戸天神社境内の美しいみどりと空に映える東京スカイツリーの眺めを妨げないよう工夫する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■亀戸香取神社・香取大門通り会周辺エリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【亀戸香取神社をはじめとする歴史・文化的資源と調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【亀戸香取神社周辺は、神社や参道の雰囲気との調和に配慮する。】  記入欄： |
| 【建築物は、亀戸香取神社に対して圧迫感を与えないよう、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【香取大門通り会の沿道や入口の建築物は、昭和レトロな雰囲気と調和するよう、形態・意匠および素材などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築設備は、通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【香取大門通り会の看板は、昭和レトロをイメージし、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、神社や参道の雰囲気および建築物本体と調和するよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |

|  |  |
| --- | --- |
| 緑化 | 【社寺林やアジサイなどとの連続性を意識し、植栽の彩りや配置を工夫する。】  記入欄： |
| 【植栽は、地域に根差したものを積極的に活用するよう努める。】  記入欄： |
| 眺め | 【明治通り沿いからの亀戸香取神社の鳥居と東京スカイツリーが直線上に見える風景を妨げないよう工夫する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■亀戸天神通り商店街エリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【亀戸天神社の参道の入口付近は、鳥居が引き立つよう配慮する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【亀戸天神社の参道付近の建築物は、参道の趣との調和に配慮する。】  記入欄： |
| 【建築物は、歩道に対して圧迫感を与えないよう、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、歴史・文化的資源と調和するよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築設備は、通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【亀戸天神通り商店街は、亀戸天神社とのつながりを意識し、歩きやすい空間となるよう工夫する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、参道の趣や建築物本体と調和するよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |

|  |  |
| --- | --- |
| 緑化 | 【店舗前は、プランタ－や植栽を配置するなど積極的に緑化を図り、通り沿いのみどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 【植栽は、地域に根差したものを積極的に活用するよう努める。】  記入欄： |
| 眺め | 【商店街の連続的な眺めを確保するよう努める。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■路地空間エリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【天祖神社や龍眼寺などの歴史・文化的資源と調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【梅屋敷伏見稲荷神社や土蔵が残るまちの面影を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、落ち着いた生活空間と調和するよう、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、落ちついた生活空間と調和するよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築設備は、通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【路地沿いは、落ち着いた雰囲気が感じられ、そぞろ歩きを楽しめるよう工夫する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、圧迫感の軽減を意識し、落ち着いた生活空間となるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |

|  |  |
| --- | --- |
| 緑化 | 【プランタ－や植栽を配置するなど、みどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 【植栽は、地域に根差したものを積極的に活用するよう努める。】  記入欄： |
| 眺め | 【東京スカイツリーの眺望点となる場所は、そこからの眺めを生かすよう工夫する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **亀戸景観重点地区の景観形成計画書〔明治通り沿い区域〕** | | |
| 建築物等の名称 | |  |
| エリア | | □亀戸駅前エリア  □明治通り沿いエリア  ※該当するエリアを☑してください。 |
| １　周辺の状況 | | |
|  | | |
| ２　区域全体の共通基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、亀戸3丁目周辺区域へのいざないを意識し、まちの個性や魅力が引き立つよう配慮する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、建築物全体のバランスだけでなく、周辺建築物の形態やまちなみとの調和を図る。】  記入欄： |
| 【集合住宅のバルコニーやベランダについては、道路から洗濯物が見えにくい構造・意匠とするとともに、エアコンの室外機等が目立たないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【外壁は、長大で単調な壁面を避けるなど、圧迫感の軽減を図る。】  記入欄： |
| 【建築物に附帯する構造物や設備などは、建築物本体との調和を図るとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【建築物に附属する駐車場、ゴミ置場、受水槽などの施設は、周囲からの見え方を考慮し、配置や形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、周辺のまちなみや建築物本体との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【敷地内や壁面・屋上などはできる限り緑化を図り、亀戸3丁目周辺区域や河川沿いの区域へとつながる緑化の空間づくりに努める。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■亀戸駅前エリア |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【駅前広場に面した建築物は、公共空間との一体的な空間づくりに努める。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【駅前広場に面した建築物や通りに面した建築物は、玄関口にふさわしい空間となるよう形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築設備は、通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、歴史ある亀戸の玄関口にふさわしい空間となるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【亀戸駅前公園やバスターミナルのみどりを生かし、玄関口としてふさわしい緑化の空間づくりに努める。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■明治通り沿いエリア |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、歩道に対して圧迫感を与えないよう、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【亀戸四丁目交差点に面する建築物は、亀戸3丁目周辺区域へつながる拠点としてふさわしい空間となるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築物は、歴史ある亀戸の雰囲気が感じられる工夫を部分的に取り入れるよう努める。】  記入欄： |
| 【建築設備は、通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【明治通り沿いは、全体的に歩行者に配慮した空間となるよう工夫する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【亀戸四丁目交差点などポイントとなる箇所の工作物は、歴史ある亀戸の雰囲気が感じられるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【既存の街路樹や植栽帯の他、壁面やベランダなどの緑化を図り、亀戸天神社や亀戸香取神社、河川沿いからのみどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **亀戸景観重点地区の景観形成計画書〔横十間川沿い区域〕** | | |
| 建築物等の名称 | |  |
| エリア | | □横十間川沿いエリア  □文泉公園周辺エリア  ※該当するエリアを☑してください。 |
| １　周辺の状況 | | |
|  | | |
| ２　区域全体の共通基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| 歴史・文化的資源 | | 【歴史・文化的資源の周辺は、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、河川や遊歩道、公園などからの見え方を意識し、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 【河川沿いの建築物は、ゆとりある空間を確保するなど、配置を工夫する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、建築物全体のバランスだけでなく、河川沿いや周辺のまちなみとの調和を図る。】  記入欄： |
| 【集合住宅のバルコニーやベランダについては、道路から洗濯物が見えにくい構造・意匠とするとともに、エアコンの室外機等が目立たないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【外壁は、長大で単調な壁面を避けるなど、圧迫感の軽減を図る。】  記入欄： |
| 【建築物に附帯する構造物や設備などは、建築物本体との調和を図るとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 建築物等 | 附属施設・  外構等 | 【建築物に附属する駐車場、ゴミ置場、受水槽などの施設は、周囲からの見え方を考慮し、配置や形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、水辺景観や歴史・文化的資源、周辺のまちなみおよび建築物本体との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【水辺に似合う四季折々の植栽に努め、配置などを工夫する。】  記入欄： |
| 眺め | | 【舟や遊歩道、橋からの見え方を意識し、水辺の連続的な眺めを妨げないよう配慮する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■横十間川沿いエリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【龍眼寺をはじめとする歴史・文化的資源と調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【柳島付近は、浮世絵（江戸名所百景）に描かれた、かつての趣を意識した空間となるよう工夫する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、水辺からの見え方を意識し、開口部（窓、ベランダなど）を河川側に設けるよう努める。】  記入欄： |
| 【建築物は、河川沿いの遊歩道や歴史・文化的資源などに対して圧迫感を与えないよう、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 【建築物は、通りに対して、うるおいやにぎわいをもたらすよう、見え方や空間構成を工夫する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、河川沿いの遊歩道や歴史・文化的資源などと調和するよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築設備は、橋や水辺、舟などから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【照明は、落ち着きのある夜間景観に配慮する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【塀やフェンスなどは、龍眼寺をはじめとする歴史・文化的資源と調和し、その雰囲気を妨げないよう工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【生態系に配慮し、水辺にふさわしい多様で豊かな緑化の空間づくりに努める。】  記入欄： |
| 【龍眼寺から連続するみどりの空間は、水辺と調和した四季折々の植栽を楽しめるよう配置を工夫する。】  記入欄： |
| 【亀戸水上公園周辺は、みどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 眺め | | 【橋や水辺、遊歩道、舟からの連続的な河川空間の眺めを妨げないよう配慮する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ３　各エリアの基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| エリア | | ■文泉公園周辺エリア |
| 歴史・文化的資源 | | 【文泉公園は、名称の由来（文銭）となっている「亀戸銭座」の歴史的な位置づけや背景を考慮した空間づくりに努める。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【通り沿いの建築物は、ゆとりある空間を確保するなど、配置を工夫する。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、文泉公園や通りなどからの見え方を意識し、まちなみと調和するよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【建築設備は、通りから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、水辺景観に配慮し、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【亀戸駅前から水辺へのみどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 【文泉公園周辺は、みどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 眺め | | 【亀戸駅から水辺へと続く通りは、植栽や街路樹などにより、連続的な眺めとなるよう工夫する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **亀戸景観重点地区の景観形成計画書〔北十間川沿い区域〕** | | |
| 建築物等の名称 | |  |
| エリア | | ■北十間川沿いエリア |
| １　周辺の状況 | | |
|  | | |
| ２　基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| 歴史・文化的資源 | | 【龍光寺や常光寺などの歴史・文化的資源と調和し、景観のつながりを意識した空間となるよう工夫する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【建築物は、河川空間と一体となった東京スカイツリーの眺めを妨げないよう、配置や高さ・規模を工夫する。】  記入欄： |
| 【建築物は、水辺からの見え方を意識し、開口部（窓、ベランダなど）を河川側に設けるよう努める。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【建築物は、河川空間と一体となった東京スカイツリーの眺めや、上空への開放感を意識し、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【集合住宅のバルコニーやベランダについては、道路から洗濯物が見えにくい構造・意匠とするとともに、エアコンの室外機等が目立たないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【外壁は、長大で単調な壁面を避けるなど、圧迫感の軽減を図る。】  記入欄： |
| 【建築物に附帯する構造物や設備などは、建築物本体との調和を図るとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 建築物等 | 形態・意匠・色彩 | 【建築設備は、橋や水辺、舟などから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【建築物に附属する駐車場、ゴミ置場、受水槽などの施設は、周囲からの見え方を考慮し、配置や形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【照明は、落ち着きのある夜間景観に配慮する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、水辺景観や歴史・文化的資源、周辺のまちなみおよび建築物本体との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【生物多様性を意識した緑化の空間づくりに努める。】  記入欄： |
| 【河川沿いは、みどりの連続性確保に努めるとともに、四季の変化や彩りを楽しめるよう、配置や種類などを工夫する。】  記入欄： |
| 眺め | | 【福神橋や柳島歩道橋から見たときの、河川空間と一体となった東京スカイツリーの眺めを妨げないよう配慮する。】  記入欄： |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **亀戸景観重点地区の景観形成計画書〔旧中川沿い区域〕** | | |
| 建築物等の名称 | |  |
| エリア | | ■旧中川沿いエリア |
| １　周辺の状況 | | |
|  | | |
| ２　基準（景観形成に関して配慮したことを具体的に記入してください。） | | |
| 歴史・文化的資源 | | 【亀戸浅間神社や富士塚（笄塚）、逆井の渡しなど、歴史・文化的資源と調和し、その雰囲気を妨げないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【河川やまちと歴史・文化的資源とのつながりを意識した空間となるよう工夫する。】  記入欄： |
| 建築物等 | 配置  高さ・規模 | 【河川沿いの建築物は、対岸の景観や開放的な河川空間と調和するよう、配置を工夫する。】  記入欄： |
| 【建築物は、水辺からの見え方を意識し、開口部（窓、ベランダなど）を河川側に設けるよう努める。】  記入欄： |
| 形態・意匠・色彩 | 【河川沿いの建築物は、対岸の景観や開放的な河川空間と調和するよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【亀戸浅間神社境内から見える建築物は、神社に圧迫感を与えないよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【集合住宅のバルコニーやベランダについては、道路から洗濯物が見えにくい構造・意匠とするとともに、エアコンの室外機等が目立たないよう配慮する。】  記入欄： |
| 【外壁は、長大で単調な壁面を避けるなど、圧迫感の軽減を図る。】  記入欄： |
| 建築物等 | 形態・意匠・色彩 | 【建築物に附帯する構造物や設備などは、建築物本体との調和を図るとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 【建築設備は、橋や水辺、舟などから見えないよう、または建築物と一体的に見えるよう、形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 附属施設・  外構等 | 【建築物に附属する駐車場、ゴミ置場、受水槽などの施設は、周囲からの見え方を考慮し、配置や形態・意匠などを工夫する。】  記入欄： |
| 【照明は、落ち着きのある夜間景観に配慮する。】  記入欄： |
| 工作物 | 形態・意匠・色彩 | 【工作物は、水辺景観や歴史・文化的資源、周辺のまちなみおよび建築物本体との調和を図る。】  記入欄： |
| 【色彩は、色彩基準に適合するとともに、周辺景観との調和を図る。】  記入欄： |
| 緑化 | | 【河川沿いは、アジサイなど季節感を感じることができる植栽とし、水辺のみどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 【河川や舟からの見え方を意識し、ベランダなどを緑化するよう努める。】  記入欄： |
| 【亀戸浅間神社や富士塚（笄塚）の周辺は、みどりの連続性確保に努める。】  記入欄： |
| 眺め | | 【ふれあい橋をはじめとする橋や水辺、遊歩道、舟からの連続的な河川空間の眺めを妨げないよう配慮する。】  記入欄： |